

大学名： 国立大学法人京都大学	
施設名称： 放射性同位元素総合センター分館	
京都大学放射性同位元素総合センターでは、様々な核種を使用することができ、各種測定機器も充実しています。初めてご使用される際にはスタッフがサポートいたします。学外からの利用も受け付けておりますので、ぜひお問い合わせください。	
web サイト	<a href="http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/">http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/</a>

実験	
主な研究領域	放射線化学;生物科学;基礎生物学;農学;原子核物理学;物理化学;環境化学
許可証に記載の使用目的	医学・薬学利用;生物学・農学利用;化学利用;物性利用;検出機器関連における利用
実施できる主な実験	細胞実験;化学実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな1日の最大使用数量			
$^3\text{H}$	100-1GBq	$^{11}\text{C}$	
$^{14}\text{C}$	10-100MBq	$^{13}\text{N}$	
$^{18}\text{F}$	1-10MBq	$^{22}\text{Na}$	1-10MBq
$^{32}\text{P}$	10-100MBq	$^{33}\text{P}$	10-100MBq
$^{35}\text{S}$	10-100MBq	$^{36}\text{Cl}$	10-100MBq
$^{45}\text{Ca}$	10-100MBq	$^{51}\text{Cr}$	10-100MBq
$^{59}\text{Fe}$	10-100MBq	$^{57}\text{Co}$	10-100MBq
$^{60}\text{Co}$	1-10MBq	$^{64}\text{Cu}$	100-1GBq
$^{65}\text{Zn}$	10-100MBq	$^{67}\text{Ga}$	
$^{68}\text{Ga}$		$^{68}\text{Ge}$	1-10MBq
$^{88}\text{Y}$		$^{89}\text{Zr}$	
$^{90}\text{Y}$		$^{99\text{m}}\text{Tc}$	100-1GBq
$^{111}\text{In}$		$^{123}\text{I}$	
$^{124}\text{I}$		$^{125}\text{I}$	100-1GBq
$^{131}\text{I}$	10-100MBq	$^{135\text{m}}\text{Ba}$	
$^{137}\text{Cs}$	10-100MBq	$^{177}\text{Lu}$	
$^{188}\text{Re}$		$^{192}\text{Ir}$	
$^{201}\text{Tl}$	10-100MBq	$^{210}\text{Pb}$	1-10MBq
$^{211}\text{At}$		$^{212}\text{Pb}$	

$^{223}\text{Ra}$		$^{224}\text{Ra}$	
$^{225}\text{Ac}$			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	液体シンチレーションシステム AccuFLEX LSC-8000（2017年3月）
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	オートウェルガンマシステム
画像解析装置	イメージアナライザー Tyhooon FLA 9500 BGRシステム（2014年3月）
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\alpha$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	メスバウアー分光装置；顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）；細胞培養装置；PCR システム；クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）；捕集装置（ダストサンプラー、捕集装置等）；分光光度計（吸光・蛍光・赤外分光光度計等）

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	内規に従い申請し、承認がとれれば可能
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	利用者の所属元の個人被ばく線量計（ポケット線量計などの直読式）を持参し管理する；受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録	
健康診断の開催時期 (学内でまとめて開催)	年2回、それ以外については相談
教育訓練の開催時期	前期、後期に1回
教育訓練の実施方法	項目によって、対面とeラーニングを併用
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	×
RI 施設内での動物飼育	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	△ (応相談)
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	×

サポート	
受託研究受け入れ	△ (応相談)
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員

利用費	
(学外利用可) 学内利用	<a href="http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/rirc/colabo/rules/">http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/rirc/colabo/rules/</a>
(学外利用可) 学外利用	<a href="http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/rirc/colabo/rules/">http://www.rirc.kyoto-u.ac.jp/rirc/colabo/rules/</a>

実績	
α 核種の使用実績	○
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	平日の9:00~18:00
学内の宿泊施設	
アピールポイント	

問合せ	
担当部署名	京都大学放射性同位元素総合センター
電話番号	075-753-7500
メールアドレス	ri-center@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp